

2016年11月15日
株式会社東陽テクニカ

大容量 eMMC 向け高速書込み・大量生産自動プログラミングシステム 「PSV5000/LX」販売開始 ～書込み速度 80MB/s、最高 1300 個/時生産～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）は、フラッシュメモリやマイクロコントローラなどプログラマブルデバイス書込み装置を製造・販売する世界的ブランド Data I/O 社（本社：米国ワシントン州）の「PSV5000/LX 大容量 eMMC 対応自動プログラミングシステム」を11月16日より販売いたします。

スマートフォン、車載インフォテインメントおよび先進運転支援システム（ADAS）情報機器市場が拡大し、記憶装置である大容量（～128Gバイト）eMMC の搭載量も拡大しています。大容量 eMMC にプログラムやデータを書込む製造工程にておいては、eMMC は以前使用されていた NAND 型フラッシュメモリに比較し容量が大幅に増加したことで、既存の自動プログラミングシステムでは書込み製造に時間が掛かり単位時間あたりの生産能力が大幅に低下、全体の生産能力（個数）の低下が問題となっています。

また、フラッシュデバイスに対する書込みに関しては、単に生産能力の向上のみでなく、不良品の混入を防ぐための品質管理体制の充実、さらに、扱うデータのセキュリティや安全性への対応も強く求められます。

今回販売する「PSV5000/LX 大容量 eMMC 対応自動プログラミングシステム」は、最大 40 個の同時書込みができ、さらに Data I/O 社の従来品と比較して、書込み速度が 5 倍と大幅に向上しました。加えて、自動搬送装置も実装しており、16G バイトの eMMC に書込む場合、時間当たり 900 個程度生産でき※1、大量な生産要求に容易に対応することができます。生産コストならびに人件費の削減にも貢献します。

さらに、ソフトウェアのバージョン管理、データの暗号化に対応する機能もあり、安全な書込み製造の環境を提供します。



<PSV5000/LX 大容量 eMMC 対応
自動プログラミングシステム>

【主な特長】

- ・最大 1,300 個/時の書込み生産能力
- ・トレイ/テープ/チューブ混在可能
- ・レーザマーカ搭載可能
- ・高寿命タイプソケット（寿命 25 万回）を用意
- ・データセキュリティ、書込み時品質管理機能

【主な仕様】

- ・最大 40 個まで同時書込み
- ・書込み/ベリファイ速度：80MB/s
- ・イメージファイルダウンロード速度：25MB/s
- ・128GB eMMC まで対応
- ・ブランクセクタのデータダウンロード/書込み時スキップ機能

【製品データ】

製品名：PSV5000/LX 大容量 eMMC 対応自動プログラミングシステム

標準価格：1,800 万円（税別）～

販売開始：2016 年 11 月 16 日

※1：生産能力は、装備する同時書込みソケット数、書込み対象となる eMMC 自体が対応できる速度や容量に依存。

<Data I/O 社について>

Data I/O 社は 1972 年に初めて ROM デバイス用のユニバーサルプログラマ（書込み装置）を製品化しました。現在に至るまでオートモーティブ、産業/IoT、ワイヤレス、コンシューマ、医療および防衛/航空市場において GANG タイプから全自動タイプのプログラミングシステムを世界中に提供しています。最近では、書込み製造装置を提供するだけでなく、製造中の不良品の発生や混入防止のための製造デバイス全数の製造時個体情報の記録、ソフトウェアバージョンの管理、お客様データの符号化によるセキュリティの強化などを含めたソリューションを提供しています。Data I/O 社のお客様はグローバルに生産拠点を展開しており、Data I/O 社はアメリカ、アジア、ヨーロッパに拠点を置き、また、各国に代理店、サポート体制を展開しています。

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953（昭和 28）年の設立時より「技術と情報」をキーワードに日本の技術発展に寄与することを使命として、主として最先端の「測るツール」を欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の研究・開発者に提供してきました。さらに、「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー、トレーニングなどの取組みは、530 名を超える全従業員の約 7 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 機械制御計測部

TEL：03-3245-1242（直通）

E-mail：sdp@toyo.co.jp

「PSV5000/LX」製品ページ：

http://www.toyo.co.jp/mecha/dataio_support/contents/PSV5000_LX/

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。